



ブラームスは、個人的にとっても近い気がして共感できる部分が多い。楽譜を読んでいると「わかる、わかるよ」と、ブラームスに語り掛けていることもしょっちゅう。優柔不断さ、己の内にあるジレンマが作曲のエネルギーになっているところ…まるで自分自身のことが楽譜に書いてあるようで笑えてしまうこともある。

2015年に一度ブラームスのソナタを一気に弾く機会を得たが、今回はそれ以来、しかも名古屋では初のこと。僕が最も信頼するピアニストである「よったか」(= 鈴木慎崇さん)と演奏できることを楽しみにしている。ぜひお越しく下さい。

—— 植村太郎

植村 太郎 Taro Uemura (ヴァイオリン)

1984年桑名生まれ、4歳の頃より母にヴァイオリンの手ほどきを受け、幼少の頃より数々のコンクールで賞を受ける。名古屋市立菊里高校、桐朋学園大学を首席卒業。ドイツ国立ハノーファー芸術大学、ジュネーヴ音楽院(ジュピターカルテットとして在籍)、ドイツ国立ハンスアイスラー音楽大学ベルリン、卒業。

桐朋学園在学中には桐朋学園音楽部門特別奨学金を授与され、また4年次に第74回日本音楽コンクール、ヴァイオリン部門にて第1位、同時に黒柳賞、レウカディア賞、鷺見賞、岩谷賞(聴衆賞)を受賞する。卒業時に皇居の桃華楽堂にて御前演奏を行なう。これまでヤング・プラハ国際音楽祭に招待されチェコ各地にてリサイタル、協奏曲を演奏したのをはじめ、名フィルの定期演奏会のソリスト、武生音楽祭、NHK名曲リサイタルほか様々な音楽祭に出演し、各地のオーケストラにソリストとして招かれる。東京フィル、名古屋フィル、東京交響楽団、セントラル愛知交響楽団、プラハ交響楽団、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団などと共演。とりわけ、2011年9月にザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団と共演したモーツァルトのヴァイオリン協奏曲第5番の演奏は、高く評価されている。これまでヴァイオリンを(故)久保田良作、立田あずさ、林茂子、原田幸一郎、漆原朝子、シュテファン・ピカドの各氏に師事。

室内楽にも積極的に取り組み、2004年には自らが組織したジュピター弦楽四重奏団を結成。これまで紀尾井ホールで行なわれたブラームス、シューマン、バルトークの全曲演奏会や、JTアンサンブルシリーズ、ブラームス協会演奏会に度々登場、各地でコンサート、また定期演奏会をもつ。日本のみならず欧米でも評価され、アメリカのノーフォーク音楽祭に招待されたのをはじめ、ヨーロッパでも演奏し絶賛されている。室内楽を東京カルテット、ジュリアード・カルテット、フェルメール・カルテット、アルバン・ベルク・カルテット、ガボール・タカーチ=ナジ、今井信子氏他に師事。これらの取り組みは、ドキュメンタリー番組「カルテットという名の青春」としてBS朝日でも放送されている。桐朋学園在学中から桐朋学園オーケストラのコンサートマスターを務め、水戸室内管弦楽団、宮崎国際音楽祭、PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト、東京のオペラの森、東京アンサンブルなどに招かれる。

現在、ベルリンに拠点を置き、フランクフルト歌劇場にコンサートマスターとして招かれる他、ソロ、室内楽奏者としてヨーロッパを中心に演奏活動をしている。国内では、フコク生命パートナー・アーティスト、名古屋フィル客演コンサートマスターなどを務める。東京藝術大学、愛知県立芸術大学で後進の指導にあたっている。

使用楽器は、NPO法人イエロー・エンジェルより貸与のT.パレストリエリ(1760年)。

鈴木 慎崇 Yoshitaka Suzuki (ピアノ)

札幌市出身。4歳よりピアノ、ソルフェージュを学ぶ。東京藝術大学音楽学部卒業。在学中、学内においてアリアドネ・ムジカ賞受賞。三角祥子、北島公彦、角野裕の各氏に師事。

幼少よりさまざまなコンクールで入賞する。第51回全日本学生音楽コンクール、第71回日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。新日本フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など、さまざまなオーケストラと共演。

また、リサイタル、FM、CDなどで数多くの演奏家と共演。国内外の音楽祭、コンクールにおいて公式伴奏者を務めるなど、伴奏、室内楽にも活動の場をひろげている。最近では、オーケストラの演奏会に鍵盤楽器奏者として度々出演している。

2012年度より、クラリネット奏者亀井良信と共に、財団法人地域創造の公共ホール活性化事業登録アーティスト「デュオ・レゾネ」として、各地でアウトリーチやコンサートを行なっている。

東京藝術大学、武蔵野音楽大学非常勤講師を務めたのち、現在、洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール(052-265-1715)までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)